



2026年2月 No.126

ひまわり便り

保育士さんの休憩室作り

今回は、保育士さんが昼食を取ったり情報交換したりする大切な休憩室の改修事例をご紹介します。子どもたちへの更なる良い保育を提供できるよう、まずは職場の作業環境を整えることに重点をおきました。

建物の西側に位置していたため、夏は暑く、冬は寒いという休憩室は、保育士さんにとって少し厳しい環境でした。

また、2室に分かれていたため、動線が悪く、有効スペースを活用できていませんでした。

before



after



- ①壁に断熱改修を施し、室内の温度環境を改善。既存の窓の内側に二重窓を設置し、外気温の影響を受けにくくした。
- ②2室を隔てていた建具を工夫し、必要に応じて大部屋として使えるように設計。

これらにより、夏涼しく冬暖かい、快適な休憩スペースを実現し、情報交換やミーティングなど、用途に合わせて柔軟にスペースを活用できるようになりました。

職員が快適に休憩できる環境を整えることは、保育園全体の活力向上に直結します。この新しい休憩室が、保育士さんたちの貴重なリフレッシュの場となれば幸いです。



株式会社ひまわり
保育園改修工事

母を連れて . . . お見送り

名古屋市で働く私は、週に一度の帰省からの帰り道、いつも母に見送られて出発します。冬の早朝、まだ暗い時間帯であっても、「起きなくていいよ」という私の言葉に耳を貸さず、母は必ず起きてきます。この見送りは、私が独身の頃から家族を持った今に至るまで、何十年も変わらない母の日課です。

まるで高級ディーラーのような、相手が見えなくなるまで見送る丁寧な姿。営業マナーを学んだわけではない母に、ある時その理由を尋ねてみました。

返ってきた答えはシンプルでした。

「遠くに出かける息子が無事に帰って来ますように」
それは、ただ純粹に息子を案じる母の願いでした。

若い頃は、自分の命は自分のものだと思っていました。どうやらそうではないようです。50歳を過ぎた今でも、私の命の半分は母のものであるかのように感じています。

昔も今も、変わらぬ愛情と祈りに包まれながら、私は今日も母に見送られています。

写真、文：孝生



【昔の母と私】



【今の母と私】



株式会社ひまわり

保育園改修工事

TEL: 052-880-8959

E-mail: t.ikeda@himawarikoubou-co.com

昭和区阿由知通4丁目23番2 ハナムラプラザ1階

社長 池田 孝生

園庭整備、遊具設置、防音対策、クロス張替え等の内装工事、塗装、家具製作
空調・電気・ガス・水道工事、扉やドア等の建具修理、フェンス設置etc...
お困りごとがありましたら気軽に相談ください。

